

認定申請書の記入について

この申請書は、就学援助費の給付を受けるための重要な書類ですので、「就学援助費援助給付制度について」および「児童生徒就学援助費認定申請書(兼世帯票)」の内容をよくお読みいただき、正確にご記入ください。

なお、申請書は、学校ごとに必要です。小学校と中学校のどちらにも兄弟姉妹がおられる場合や、小学生の弟妹と4月に中学1年生になる兄姉がおられる場合、申請書は小学校、中学校それぞれに提出となる為、2枚必要となります。

申請書の記入に伴う注意事項

申請書各欄の記入については、次の事項に注意してください。

① 提出日

イ. 申請書を学校に提出する日を記入してください。

②『申請者(保護者)』の欄

- イ. 住所はマンション名等も正確に記入してください。
- ロ. 保護者名を記入し、押印してください。
- ハ. 電話番号の記入漏れがないようにお願いします。

③『()小学校・中学校 対象児童・生徒』の欄

- ()内に学校名を記入し、該当する小・中学校に○をしてください。
- イ. 就学援助の対象は、草津市立の小・中学校に在学または市内在住で県立中学校に在学するお子さんです。
- ロ. 同じ学校に兄弟姉妹が通っておられる場合は、下級学年から上級学年の順で氏名、生年月日、学年、前年度受給の有無を記入してください。(新年度の申請の場合は学年に注意してください。)
- ハ. 学校確認印の欄は、学校で確認しますので記入しないでください。

④『左記児童・生徒以外の世帯構成員』の欄

- イ. 小・中学校別に、左欄に記入した対象のお子さん以外の世帯(申請者も含む住民票上で同一の世帯員)全員の氏名、性別、生年月日、学校名または職業を記入してください。
- ロ. 続柄については、申請者本人から見た続柄になりますので、『夫』『妻』『子』『父』『母』等で記入してください。

⑤『平成31年1月1日時点で』の欄

- イ. 平成31年1月1日時点でa.草津市在住、b.他市町に在住、どちらか該当するほうに○をしてください。
- ロ. b.他市町に在住の場合、草津市では所得確認が出来ないため、お住まいだった市町発行の証明書類を必ず提出してください。

※必要書類が提出されない場合は、認定審査ができません。

⑥『申請理由』の欄

イ. 該当する箇所に○をしてください。

⑦『現在の住居状況』の欄

イ. 住居の状況について、該当する箇所に○をしてください。

ロ. 「持ち家」以外に○をした方は、家賃月額(共益費、駐車場代等は含みません。)を記入してください。また、認定審査時に基準額に加算される(上限額あり)ため、賃貸契約書の写しを必ず提出してください。

⑧『承諾書』の欄

イ. 就学援助費の認否決定に伴い適正な審査をする上で、世帯の所得状況の確認が必要のため、関係機関(草津市のみ)への照会を行うことの承諾をお願いします。

※未申告の方は、所得の確認が出来ないので、必ず確定申告を行ってください。

ロ. **保護者氏名の欄に必ず署名押印してください。**

その他の注意事項

- ① 提出先は、お子さんが在学する学校です。
- ② 申請書を書く場合、消せるボールペンや鉛筆、修正液などは絶対に使用しないでください。書き間違えた場合はボールペンで二重線を引き、訂正印を押印して訂正してください。
- ③ 口座振込先の変更が生じる場合は手続きが必要となりますので、草津市教育委員会事務局 学校教育課(市役所6階)までお越しください。
- ④ その他わかりにくい点等がありましたら、草津市教育委員会事務局 学校教育課 (Tel5 61-2421)までお問い合わせください。